

木質材料用接着剤公開特許の概要 (平成26年度)

技術情報管理室

平成26年から平成27年8月中に公開された木材用接着剤および木材接着に関連した特許の件数は当研究所の調査では76件であった。公開された特許から公開番号（降順）、発明の名称、筆頭出願人、および請求項1（一部略あり）を引用し掲載した。

公開番号	発明の名称	出願人	請求項1（一部省略あり）
2015-145504	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) エチレン系共重合体及び(B) ワックスを含むホットメルト接着剤であって、(B) ワックスは、(B1) カルボン酸又はカルボン酸無水物で変性されたオレフィン共重合体ワックスを含むホットメルト接着剤。
2015-145472	ホットメルト接着剤	出光興産株式会社	(A) 下記(i)～(iii)を満たすプロピレン単体重合体と、(B) 破断伸び700%以上かつ引張弾性率10MPa以下のエラストマー類とを含むホットメルト接着剤。(i) 23℃における引張弾性率が400MPa以下 (ii) 重量平均分子量(Mw)が10,000～150,000 (iii) Mw/Mnが2.5以下
2015-145471	ホットメルト接着剤	出光興産株式会社	(A) 下記(i)～(iii)を満たすプロピレン単体重合体と、(B) スチレン系ランダム共重合体とを含むホットメルト接着剤。(i) 23℃における引張弾性率が400MPa以下 (ii) 重量平均分子量(Mw)が10,000～150,000 (iii) Mw/Mnが2.5以下
2015-140504	熱接着性長繊維	ユニチカ株式会社	芯成分がポリアミド6、鞘成分が芯成分よりも低融点の共重合ポリアミドで構成された芯鞘型複合長繊維であり、温度270℃、せん断速度1000(1/秒)時の熔融粘度 $[\eta_{melt}]$ が、芯成分が1000～3000dPa・s、鞘成分が1000～2000dPa・sであり、かつ芯成分の熔融粘度の値が鞘成分の熔融粘度の値よりも大きく、前記複合長繊維における芯鞘比が芯/鞘=1/1～4/1、単繊維繊維度が5デシテックス以上であることを特徴とする熱接着性長繊維。

2015-137301	ホットメルト接着剤用ポリオレフィン系樹脂組成物およびホットメルト接着フィルム	株式会社カネカ	下記、(A)、(B)を含むホットメルト接着剤用ポリオレフィン系樹脂組成物。5～95重量部の、融点が100℃以上130℃未満であるエチレン- α オレフィン共重合体(A)、95～5重量部の、融点が130℃以上160℃以下であるエチレン- α オレフィン共重合体(B)(ここで、(A)と(B)を合わせて100重量部とする)。
2015-136811	積層部材、積層部材の製造方法及び接着方法、並びに剥がす方法	東洋インキSCホールディングス株式会社	金属層の一方の面に、ポリアミド系ホットメルト接着剤、及びポリエステル系ホットメルト接着剤からなる群より選ばれる少なくとも一種のホットメルト接着剤Aを、前記金属層の他方の面に、ポリアミド系ホットメルト接着剤、ポリエステル系ホットメルト接着剤、及びポリオレフィン系ホットメルト接着剤からなる群より選ばれる少なくとも一種のホットメルト接着剤Bをそれぞれ設けてなる接着シートを、被着体1と被着体2との間に挟み、ホットメルト接着剤Aとホットメルト接着剤Bとを電磁誘導加熱により、被着体1と被着体2とを貼り合せた積層部材であって、前記ホットメルト接着剤Aと接する被着体1がコンクリートであり、前記ホットメルト接着剤Bと接する被着体2が、コンクリート、ポリエステル系部材、塩化ビニル系部材、エポキシ系部材、アクリル系部材、木質部材、石膏ボード、ガラス及び鋼板部材からなる群より選ばれる少なくとも一種の部材である、積層部材。(但し、被着体2がコンクリート…
2015-129365	添加剤組成物を含有する改良セルロース物品	ダウ グローバル テクノロジーズ エルエルシー	セルロース繊維を配合物と添合すること(この場合、前記配合物は、エチレン系熱可塑性ポリマー、プロピレン系熱可塑性ポリマー及びそれらの混合物からなる群より選択される少なくとも1種のポリマーと、少なくとも1種の高分子安定剤と、水とを含む、水性分散体を含み、ここで、前記少なくとも1種のポリマーと前記少なくとも1種の安定剤の合計量は、前記水性分散体の約25から約74容量%を構成する);及び3cc/gm未満の比容積を有するセルロース物品を形成することを含む、セルロース物品の形成方法。

木質材料用接着剤公開特許の概要

2015-120839	接着剤	花王株式会社	樹脂を含む接着剤であって、該樹脂が、フラン環を有するジカルボン酸化合物を含むジカルボン酸成分とジオール及び／又はジアミンとを縮合して得られる樹脂であり、該ジカルボン酸成分中のフラン環を有するジカルボン酸化合物の量が90モル%を超える樹脂であり、該樹脂の融点が50℃以上、200℃以下である、接着剤。
2015-120825	ホットメルト接着剤	積水フーラー株式会社	エチレン- α -オレフィン共重合体 (A)、ビニル系芳香族炭化水素と共役ジエン化合物との熱可塑性ブロック共重合体 (B)、粘着付与樹脂 (C) 及び数平均分子量が200~3000であるワックス (D) とを含むホットメルト接着剤であって、上記エチレン- α -オレフィン共重合体 (A)、上記ビニル系芳香族炭化水素と共役ジエン化合物との熱可塑性ブロック共重合体 (B)、上記粘着付与樹脂 (C) 及び上記数平均分子量が200~3000であるワックスの総重量に対して、上記エチレン- α -オレフィン共重合体 (A) 10~50重量%、上記ビニル系芳香族炭化水素と共役ジエン化合物との熱可塑性ブロック共重合体 (B) 10~40重量%、上記粘着付与樹脂 (C) 30~60重量%及び上記数平均分子量が200~3000であるワックス (D) 10~30重量%を含有していることを特徴とするホットメルト接着剤。
2015-117335	ホットメルト型接着フィルムおよび成型体	株式会社カネカ	(D) ベース樹脂100重量部および (C) 粘着付与剤30~60重量部を含有する第一層と、(E) 前記 (C) を含まない熱可塑性樹脂を含有する第二層からなるホットメルト型接着フィルムであって、前記 (D) が、(A) (a) エポキシ基含有ビニル単量体および (b) 芳香族ビニル単量体で変性された、変性エチレン- α -オレフィン共重合体60~90重量部と、(B) スチレン共役ジエン系ブロック共重合体40~10重量部を含有するものである、ホットメルト型接着フィルム。

2015-116782	樹脂フィルム及びこれを用いた複合シート並びに樹脂成形部材	日泉化学株式会社 他	天然繊維や化学・合成繊維からなる布帛素材(18)の少なくとも片面に取着される樹脂フィルム(10)であって、メルトフローレート (MFR: 試験条件は170℃, 2.16kg荷重) が0.5g/10分より大きく且つ54.0g/10分未満のオレフィン系樹脂からなり、該オレフィン系樹脂が変性ポリオレフィン樹脂を含有する溶融接着充填層(12)と、熱可塑性樹脂からなり、前記溶融接着充填層(12)の表面に積層される機能層(14)とで構成されていることを特徴とする樹脂フィルム(10)。
2015-110788	改良された耐加水分解性を有する反応性ホットメルト接着剤	ヘンケル アクチェンゲゼルシャフト ウント コンパニー コマンデ...	改良された耐加水分解性を有するポリウレタンホットメルト接着剤組成物であって、イソシアネートと、芳香族ジオール、脂肪族ジオールおよびそれらの混合物を含む群から選択される1種以上の有効量の非重合体ジオールと、任意に官能性および/または非官能性のポリマーまたはそれらの混合物を含む、接着剤組成物。
2015-108113	透明性に優れたホットメルト接着剤組成物	東洋紡株式会社	多価カルボン酸成分と多価アルコール成分を共重合成分とし、多価カルボン酸成分として、炭素数8~14の芳香族ジカルボン酸を30~70モル%、炭素数6以上の脂肪族ジカルボン酸を70~30モル%含有する結晶性ポリエステル(a)100質量部に対して、炭素数6以上の脂肪族カルボン酸金属塩(b)を0.1~4.0質量部含有するポリエステル樹脂組成物。
2015-105345	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) 極性官能基で変性された重合体、(B) ブチラール樹脂、(C) オレフィン系重合体、および (D) 粘着付与樹脂を含むホットメルト接着剤。
2015-101699	湿気硬化型ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) 脂環式構造を有するアクリルポリマー; (B) ポリエーテルポリオール; (C) 結晶性ポリエステルポリオール; (D) ドデカンジオール; 及び イソシアネート化合物を用いて得られる、湿気硬化型ホットメルト接着剤であって、(A) ~ (D) 及びイソシアネート化合物の総重量100重量部当たり、0.5~4.0重量部の (D) ドデカンジオールが使用された、湿気硬化型ホットメルト接着剤。

木質材料用接着剤公開特許の概要

2015-101696	ポリエステル系接着剤、フラットケーブル形成用接着剤、およびフラットケーブル	日本合成化学工業株式会社	多価カルボン酸成分（A）とポリオール成分（B）とからなるポリエステル系樹脂を含有するポリエステル系接着剤であって、多価カルボン酸成分（A）として、テレフタル酸およびイソフタル酸を少なくとも含有し、ポリオール成分（B）として、1,6-ヘキサンジオール、1,4-ブタンジオールおよびエチレングリコールを含有し、多価カルボン酸成分（A）として含有することがあるアジピン酸の含有量が10モル%以下であり、ポリオール成分（B）全体に対して、1,6-ヘキサンジオールの含有量が35モル%以上であることを特徴とするポリエステル系接着剤。
2015-098605	スチレンーブタジエンコポリマー、その製造方法および高凝集接着組成物	ランクセス・エラストメロス・ド・ブラジル・エス・エー	PVC、熱可塑性ゴム（TR）、皮革、再構成皮革、木材、発泡体、発泡ポリスチレン、ロックウール、ガラスウール、亜鉛めっき基材およびコンクリートから選択される基材の接合のための接着剤用組成物であって、（a）高いスチレン濃度および高いムーニー粘度の8～20重量%のスチレンーブタジエンコポリマー（SBR）であって、その酸形態でコポリマー中に組み込まれたままである樹脂石鹼乳化剤の存在下での、40～65℃のスチレン及びブタジエンの乳化重合の反応の生成物を含み、85～150のムーニー粘度および45～75%のスチレン含有率を有することを特徴とするスチレンーブタジエンコポリマー（SBR）、（b）8～24重量%の粘着付与剤、（c）0.5～1.5重量%の酸化防止剤、及び（d）54～84重量%の溶剤を含むことを特徴とする接着剤用組成物。
2015-098557	多成分型オルガノポリシロキサン組成物	信越化学工業株式会社	（A）分子鎖両末端に水酸基及び／又は加水分解性基を有し、25℃における粘度20～1,000,000mPa・sを有するジオルガノポリシロキサン：100質量部、（B）ケイ素原子に結合した加水分解性基を分子中に3個以上有する、シラン化合物及び／又はシロキサン（但し、該（B）成分は前記（A）成分及び下記（C）成分とは異なる）：0.1～40質量部、（C）分子中に少なくとも1個のケチミン基を有するシラン化合物：0.001～20質量部、及び（D）硬化触媒：0.001～20質量部を含有し、少なくとも（A）成分と（C）成分とは別々梱包されることを特徴とする、多成分型オルガノポリシロキサン組成物。

2015-086291	縁貼り用反応性ホットメルト接着剤組成物及びそれを用いた成型木材、並びに縁貼り材付き成型木材の製造方法	東亜合成株式会社	分子中に少なくとも1つの(メタ)アクリロイル基と少なくとも1つのイソシアネート基とを有するプレポリマーを含有し、前記プレポリマーは、全ポリオールに対して、融点が40～80℃のポリオールを70～100質量%含むポリオールを用いて製造されたものであり、前記プレポリマーが有する(メタ)アクリロイル基は、プレポリマーのイソシアネート基を100モル%とした場合に、5～40モル%であることを特徴とする縁貼り用反応性ホットメルト接着剤組成物。
2015-083690	酢酸ビニルポリマー組成物中の可塑剤としてのテレフタレート	イーストマンケミカルカンパニー	a) 少なくとも1種の酢酸ビニルポリマー、および b) 少なくとも1種のC4～C8アルキルテレフタレートを含む少なくとも1種の可塑剤を含み、該C4～C8アルキルテレフタレートが組成物の乾燥質量基準で少なくとも6%の量で存在する、水性組成物。
2015-083676	ポリアミン-エピハロヒドリン樹脂から残留物を除去するための膜分離法	ハーキュリーズ・インコーポレーテッド	削減された残留物量を有するポリアミン-エピハロヒドリン樹脂の製造法であって、(a) 膜分離装置に少なくとも一種のポリアミン-エピハロヒドリン樹脂を含む水性組成物を装入し;そして(b) 前記水性組成物を前記膜分離装置の膜に通すことによって前記水性組成物を透過物と濃縮物に分離することを含み、前記濃縮物は、等しい活性成分基準で(a)の水性組成物よりも低い残留物量を有する少なくとも一種のポリアミン-エピハロヒドリン樹脂を含む水性組成物を含み、前記膜は150ドルトン～1000ドルトンの公称分子量カットオフを有するポリアミドナノろ過膜であり、これにより(a)の水性組成物から除去された残留物及び前記少なくとも一種のポリアミン-エピハロヒドリン樹脂の活性成分の5重量%未満を含む前記透過物が与えられ、前記削減された残留物量を有するポリアミン-エピハロヒドリン樹脂のCPD含有量が、前記少なくとも一種のポリアミン-エピハロヒドリン樹脂の活性成分12.5%で50ppm未満である方法。

木質材料用接着剤公開特許の概要

2015-083670	ウレタン系接着剤組成物	セメダイン株式会社	(A) 分子量500以下のポリイソシアネート化合物100質量部、(B) 水分と反応してアミノ基を有する化合物を生成する化合物1～200質量部、及び(C) シラン処理されたフェームドシリカ0.5～30質量部を含有することを特徴とする一成分型ウレタン接着剤組成物。
2015-081344	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) 極性官能基で変性された共役ジエン系重合体、(B) 脂肪族ポリエステル系樹脂、(C) 非晶性オレフィン系重合体、(D) 結晶性ポリプロピレン樹脂、および(E) 粘着付与樹脂を含むホットメルト接着剤。
2015-078370	反応性ホットメルト接着剤	ヘンケル アクチェンゲゼルシャフト ウント コンパニー コマ ンディト ゲゼル シャフト…	シラン-官能性液体ポリマーおよびシラン-反応性ポリマーを含む、湿気硬化型ホットメルト接着剤組成物。
2015-071125	吸水性樹脂と繊維粉からなる複合物	グイテック株式会社	吸水性ポリアクリル酸ナトリウム樹脂と親水性繊維粉を含有する複合物であって、該吸水性ポリアクリル酸ナトリウム樹脂と親水性繊維粉が直接接着し、該吸水性ポリアクリル酸ナトリウム樹脂平均粒子径が75～710 μm 、該親水性繊維粉の平均粒子径が10～100 μm であり、かつ、該吸水性ポリアクリル酸ナトリウム樹脂100重量部に対し外表面架橋剤を0～1.0重量部含むことを特徴とする複合物。
2015-066697	加飾用転写箔及びこれを用いた加飾樹脂成形品の製造方法	大日本印刷株式会社	基材上に、保護層、意匠層及びホットメルト接着層を有してなる加飾用転写箔であって、前記基材の厚みが25 μm 以下であり、前記保護層の厚みが1～10 μm であり、前記加飾用転写箔の総厚みが35 μm 以下である加飾用転写箔。
2015-063588	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) 極性官能基で変性された重合体、(B) カーボネート基を有する重合体、(C) オレフィン系重合体、(D) 粘着付与樹脂、および(E) ワックスを含むホットメルト接着剤。

2015-059127	木質床材用1液型常温湿気硬化性接着剤組成物	セメダイン株式会社	(A)珪素原子に結合した水酸基又は加水分解性基を有し、シロキサン結合を形成することにより架橋し得る珪素含有基を有するオキシアルキレン系重合体100質量部、(B)分子中に珪素原子に結合した水酸基又は加水分解性基を有し、シロキサン結合を形成することにより架橋し得る珪素含有基及びアミノ基を有する化合物又は該化合物のイミン誘導体0.1~20質量部、(C)4価の錫化合物0.1~10質量部、及び(D)分子中に1個のエポキシ基を有する脂環式エポキシ化合物1~100質量部、を含有する木質床材用1液型常温湿気硬化性接着剤組成物。
2015-057480	ポリマー系から作られた接着剤	ヘンケル アクチェンゲゼルシャフト ウント コンパニー コマンディトゲゼルシャフト…	少なくとも1つのポリマー系を含む接着剤であって、該ポリマー系は、少なくとも1つのポリマーブレンド出発物質の熔融粘度を低下させるプロセスによって得られ、該プロセスは、少なくとも1つのポリマーブレンド出発物質を、少なくとも1つのラジカル供与体で、該ポリマーブレンド出発物質の軟化点を超える温度で、剪断応力下で、処理する工程を含み、該ポリマーブレンド出発物質は、: a) エラストマーゴム、またはエチレン-プロピレンゴムおよびエチレン-プロピレン-ジエンモノマーターポリマーゴムからなる群より選択されるエラストマーゴムのブレンド、および b) 半結晶性オレフィンポリマーまたは半結晶性オレフィンポリマーのブレンドからなる接着剤。
2015-052090	湿気硬化型ホットメルト接着剤	積水フーラー株式会社	炭素数が8~12である直鎖ポリカルボン酸及び炭素数が2~6である直鎖ポリオールを縮合重合させてなる結晶性ポリエステルポリオール (A) 15~45重量%、軟化点が40℃以下である非結晶性ポリエステルポリオール (B) 5~40重量%、軟化点が60℃以上である非結晶性ポリエステルポリオール (C) 5~30重量%、及び数平均分子量が3000以下であるポリエーテルポリオール (D) 5~45重量%を含んでいるポリオール化合物と、ポリイソシアネート化合物とを反応させてなり、且つ末端にイソシアネート基を有しているウレタンプレポリマーを含有していることを特徴とする湿気硬化型ホットメルト接着剤。

木質材料用接着剤公開特許の概要

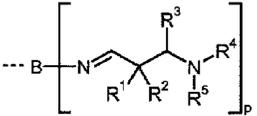
2015-052063	湿気硬化型 ホットメルト 接着剤	積水フーラー 株式会社	ポリオール化合物とポリイソシアネート化合物とを反応させてなり且つイソシアネート基を有する反応物100重量部、無機充填剤20重量部以上、及びモノイソシアネート化合物0.1重量部以上を含有することを特徴とする湿気硬化型ホットメルト接着剤。
2015-038162	ポリエステル 樹脂及びその 用途	日本ビー・ケ ミカル株式会 社	炭素数8以上の直鎖状ジカルボン酸及び／又はジオール（I）を10～90質量%、炭素数4以上の分岐状ジカルボン酸及び／若しくはジオール（II-1）を5～80質量%、並びに／又は、3以上の官能基を有するポリオール、ポリカルボン酸及びヒドロキシカルボン酸からなる群から選択される少なくとも1の多官能単量体（II-2）を2～40質量%を含有する単量体組成物の重合によって得られたものであり、数平均分子量が500～5000であり、非晶質であることを特徴とするポリエステル樹脂。
2015-031079	全断面接着工 法による木造 ラーメン工法	杉本 賢二	木質系ラーメンの構成部材の仕口及び継手を、部材内に空隙の生じない木質系部材でのみ構成し、高い熱伝導率の緊結部品を用いないことを特徴とした構造
2015-028164	多元系極性基 含有オレフィ ン共重合体、 接着材および 積層体	日本ポリエチ レン株式会 社 他	エチレン及び炭素数3～10の α -オレフィンから選ばれる一種又は二種以上の非極性モノマー（X1）単位とエポキシ基、カルボキシル基又はジカルボン酸無水物基を有するモノマーから選ばれる一種又は二種以上の極性モノマー（Z1）単位と、任意の非環状または環状モノマー（Z2）単位とからなることを特徴とする、多元系極性基含有オレフィン共重合体（但し、X1、Z1、Z2の各単位を各一種以上必須で含む。）であって…
2015-021072	二液型接着剤 組成物	株式会社オー シカ	アセトアセチル変性ポリビニルアルコールとエチレン変性ポリビニルアルコールとを保護コロイドとする酢酸ビニル系重合体エマルジョンとイソブチレン-無水マレイン酸共重合体との混合物からなるA液と、ジアルデヒド水溶液からなるB液とからなる二液型接着剤組成物であって、該アセトアセチル変性ポリビニルアルコールは、400～600の範囲の重合度と98.5～99mol%の範囲のケン化度とを備え、該エチレン変性ポリビニルアルコールは、1600～1800の範囲の重合度と97.5～99mol%の範囲のケン化度とを備え、該酢

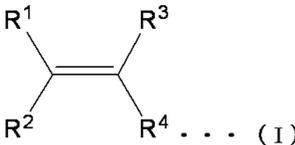
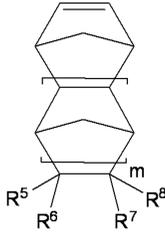
			<p>酸ビニル系重合体エマルジョンは、酢酸ビニル単独重合体エマルジョン、酢酸ビニル-アクリル酸系共重合体エマルジョン、酢酸ビニル-メタクリル酸系共重合体エマルジョンからなる群から選択される1種のエマルジョンであり、酢酸ビニル系重合体100質量部に対して該アセトアセチル変性ポリビニルアルコールと該エチレン変性ポリビニルアルコールとを固形分換算で合計7～13質量部の範囲で含むとともに、該アセトアセチル変性ポリビニルアルコールと該エチレン変性ポリビニルアルコールとの固形分換算の合計量に対して該アセトアセチル変性ポリビニルアルコールを固形分換算で15～80質量%の範囲で含み…</p>
<p>2015-014000</p>	<p>エチレン/α-オレフィン のインターポ リマーから製 造された接着 剤</p>	<p>ダウ グロー バル テクノ ロジーズ エ ルエルシー</p>	<p>接着剤組成物であって、(i) 前記接着剤組成物の総重量に基づいて、約10重量%から約40重量%の少なくとも1種のエチレン/α-オレフィンブロックコポリマー [ここで、エチレン/α-オレフィンブロックコポリマーは前記コポリマーの総重量に基づいて50モル%を超えるエチレンを含み、(a) 約1.7から約3.5のMw/Mn、少なくとも1つの融点Tm (摂氏温度)、および密度d (グラム/立方センチメートル) (ここで、Tmおよびdの数値は、以下の関係：$Tm > -2002.9 + 4538.5 (d) - 2422.2 (d)^2$に相当する) を有するか、または (b) 約1.7から約3.5のMw/Mnを有し、融解熱ΔH (J/g)、および最高DSCピークと最高CRYSTAFピークとの間の温度差として定義されるデルタ量ΔT (摂氏温度) (ここで、ΔTおよびΔHの数値は、以下の関係：$\Delta T > -0.1299 (\Delta H) + 62.81$ (ゼロを超え、最大130J/gのΔHに対して)、$\Delta T \geq 48^\circ\text{C}$ (130J/gを超えるΔHに対して) を有する) を特徴とし、ここで、CRYSTAFピークは、累積ポリマーの少なくとも5パーセントを用いて決定され、前記ポリマーの5パーセント未満が特定可能なCRYSTAFピークを有する場合、CRYSTAF温度は30°Cであるか；または (c) エチレン/α-オレフィンインターポリマーの圧縮成形フィルムで測定した300パーセント歪みおよび1サイクルでの弾性回復率Re (パーセント) を特徴とし、密度d (グラム/立方センチメートル) を有し、ここで、エチレン/α-オレフィンインターポリマーが架橋相を実質的に</p>

木質材料用接着剤公開特許の概要

			もたない場合、 Re および d の数値は以下の関係： $Re > 1481 - 1629(d)$ を満たすか…
2014-240447	リグノセル ロース由来接 着剤及びそれ を用いた木質 複合材料	信越化学工業 株式会社	[I] 水溶性のリグノセルロース由来物質、及び [II] 下記一般式(1) YR_1mSiR_23-m (1) (式中、 R_1 は炭素数1～8の非置換又は置換の一価炭化水素基、 R_2 は炭素数1～4のアルコキシ基又はアシロキシ基、 Y は窒素原子含有有機基であり、 m は0又は1である。)で表される窒素原子含有有機基を含有する加水分解性シラン(A)又はその部分加水分解物100質量部と、下記一般式(2) R_3nSiR_44-n (2) (式中、 R_3 は炭素数1～8の非置換又はハロゲン原子置換の一価炭化水素基、 R_4 は炭素数1～4のアルコキシ基又はアシロキシ基であり、 n は0、1又は2である。)で表される加水分解性シラン(B)又はその部分加水分解物5～200質量部とを加水分解することによって得られる有機ケイ素化合物を含有するリグノセルロース由来接着剤。
2014-240283	板紙と熱可塑 性樹脂製フィ ルムとの接合 方法、及びそ の方法を用い た物品の固定 ・包装方法。	レンゴー株式 会社	板紙の上に熱可塑性樹脂製フィルムを配し、高周波加熱に用いる加熱コイル部を、上記熱可塑性樹脂製フィルム側に配し、この加熱コイル部に高周波を流すことによって、上記板紙と上記熱可塑性樹脂製フィルムとを接合する方法であり、上記熱可塑性樹脂製フィルムと上記板紙との間には、常温で接着剤能を発揮する接着剤層又はホットメルト材からなる接着剤層は配されておらず、上記熱可塑性樹脂製フィルムは、テンションがかけられると共に、上記板紙と上記熱可塑性樹脂製フィルムとの間に隙間を有し、上記加熱コイル部及び下記に示す補助材を上記熱可塑性樹脂製フィルムに押し付ける際、上記補助材を上記熱可塑性樹脂製フィルムに先に押し付け、次いで、上記加熱コイル部を押し付けることにより上記接合を行う、板紙と熱可塑性樹脂製フィルムとの接合方法。・上記熱可塑性樹脂製フィルムが上記板紙に接するように上記加熱コイル部を押し付けたとき、前…
2014-234400	ホットメルト 接着剤	ヘンケルジャ パン株式会社	(A) 極性官能基で変性された重合体、(B) 脂肪族ポリエステル系樹脂、(C) オレフィン系重合体、および (D) 粘着付与樹脂を含むホットメルト接着剤。

2014-234399	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) 極性官能基で変性された重合体、(B) 脂肪族ポリエステル系樹脂、(C) オレフィン系重合体、(D) 粘着付与樹脂、および (E) ワックスを含むホットメルト接着剤。
2014-231609	感圧接着剤フィルムを含む物品	スリーエムイノベイティブプロパティズカンパニー	延伸剥離性接着剤フィルムであって、シリコーン感圧性接着剤組成物と、粘着性タブと、を含む、延伸剥離性接着剤フィルム。
2014-227548	防炎合板用接着剤組成物及び防炎合板の製造方法。	合板技研株式会社	尿素メラミン共縮合樹脂等のアミノ樹脂による接着剤組成物100重量部に対して、リン酸グアニジン5～20重量部と第一リン酸アンモニウム0.5～4.5重量部含有してなる防炎合板用接着剤組成物。
2014-224265	組成物の製造方法、該方法による製造物、および環境からの汚染物質の除去または分解におけるその使用	ジェームズ・イー・マクラング	過酸化水素、グリコール酸および水を接触させることを含み、ここにおいて当該水が、少なくとも、当該過酸化水素、グリコール酸および水の総重量に対しての約50重量%、最大で、当該過酸化水素、グリコール酸および水の総重量に対しての約99.9重量%の量存在する、組成物の製造方法。
2014-221770	アルジミン類及びアルジミンを含む組成物	ジーカテクノロジーアクチェンゲゼルシャフト	<p>式 (I) :</p> <p>【化1】</p> $\left[\text{HX} - \text{A} - \text{N} = \text{C}(\text{R}^1) - \text{C}(\text{R}^2) - \text{C}(\text{R}^3) - \text{N}(\text{R}^4) - \text{R}^5 \right]_n \quad (I)$ <p>000037</p> <p>[式中、Aは、n個の一級脂肪族アミノ基及びm個のHX基が除去されたアミノ基、または、R⁷と一緒に、3～20個の炭素原子を有し、かつ任意に少なくとも1個のヘテロ原子、特にエーテル酸素原子または三級アミン窒素原子の形態で含まれる、(n+2)価の炭化水素基のいずれかであり；nは、1、2、3、または4であり、好ましくは1または2であり、mは、0、1、2、3、または4であり、但し、m+nは2、3、4、または5であるものとし；R¹及びR²は、それぞれ独立して、1～12個の炭素原子を有する一価の炭素水素基、または、R¹及びR²が一緒になって形成された、4～12個の炭素原子を有し、5～8個、好ま</p>

			<p>しくは6個の炭素原子を有する任意に置換された炭素環の一部である、二価の炭化水素基のいずれかであり；R3は、水素原子またはアルキル基またはアリアルキル基またはアルコキシカルボニル基であり、特に1～12個の炭素原子を有し；R4及びR5は、それぞれ独立して、1～20個の炭素原子を有し、水酸基を含まず、かつ任意選択でエーテル酸素原子または三級アミン窒素原子の形態でヘテロ原子を含有する、一価の脂肪族、脂環式、または芳香脂肪族基、または、R4及びR5が一緒になって形成された、3～20個の炭素原子を有し、5～8個、好ましくは6個の環原子を有する任意に置換された複素環の一部である、二価の脂肪族基であって、該複素環は水酸基及び窒素原子もまた含まず、任意に、エーテル酸素原子または三級アミン窒素原子の形態でヘテロ原子をさらに含む、二価の脂肪族基のいずれかであり、XはO、S、N-R6、またはN-R7であり、ここで、R6は、1～20個の炭素原子を有し、かつ任意選択で少なくとも1個のカルボン酸エステル基、ニトリル基、ニトロ基、ホスホン酸エステル基、スルホン基、またはスルホン酸エステル基を有する一価の炭化水素基、または、</p> <p>式(II)：【化2】000038</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: right;">(II)</p> </div>
2014-208812	ホットメルト接着剤及び紙製包装用資材	積水フーラー株式会社	エチレン-α-オレフィン共重合体、軟化点が80～100℃であるポリプロピレン、軟化点が110～150℃である粘着付与剤、及びワックスを含むことを特徴とするホットメルト接着剤。
2014-208810	極性基含有オレフィン共重合体及びそれを利用する接着材並びに積層体および複合化製品	日本ポリエチレン株式会社	エチレンまたは炭素数3～20のα-オレフィンに由来する構造単位量が99.999～80mol%と、下記構造式(I)または下記構造式(II)で表されるエポキシ基を含む極性基含有モノマーの少なくとも1種に由来する構造単位量が20～0.001mol%からなる極性基含有オレフィン共重合体であって、遷移金属触媒の存在下に共重合することで得られる、分子構造が直鎖状でかつランダム共重合であることを特徴とする、極性基含有オレフィン共重合体。構造式(I)【化1】000022(構造式(I)中、R1は水素原子または炭素数1～10の

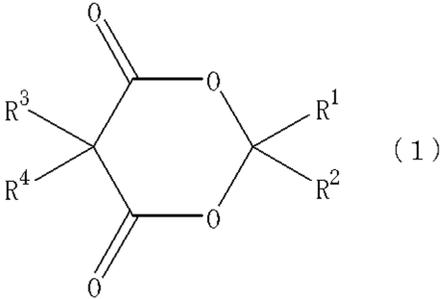
			<p>アルキル基、R₂、R₃、R₄はそれぞれ独立して、水素原子、炭化水素基、又はエポキシ基を含む下記の特定の官能基を示し、R₂～R₄のいずれか1つはエポキシ基を含む特定の官能基である。特定の官能基：エポキシ基を必須で含み、炭素原子、酸素原子、水素原子からなる分子構造を有した基) 構造式 (II) 【化2】000023 (構造式 (II) 中、R₅～R₈はそれぞれ独立して、水素原子、炭化水素基、又はエポキシ基を含む下記の特定の官能基を示し、R₅～R₈のいずれか1つはエポキシ基を含む特定の官能基である。また、mは0～2である。特定の官能基：エポキシ基を必須で含み、炭素原子、酸素原子、水素原子からなる分子構造を有した基)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>... (I)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>... (II)</p> </div> </div>
<p>2014-208783</p>	<p>湿気硬化型 ホットメルト 接着剤</p>	<p>東洋インキSC ホールディング ス株式会社</p>	<p>軟化点が80～130℃である粘着付与樹脂 (A) と、温度23℃で液状である粘着付与樹脂 (B) と、分子鎖の末端に水酸基を有するポリオール (C) とイソシアネート化合物 (D) とを反応してなるイソシアネート基を有するウレタンプレポリマーとを含む、湿気硬化型ホットメルト接着剤。</p>
<p>2014-208729</p>	<p>変性ポリオレ フィン系樹脂 フィルムと熱 可塑性樹脂 フィルムから なるタブリー ド封止用積層 シーラント フィルム</p>	<p>株式会社カネ カ</p>	<p>(A) (a) エポキシ基含有ビニル単量体および (b) 芳香族ビニル単量体で変性された、変性エチレン-αオレフィン共重合体60～90重量部および (B) スチレン共役ジエン系ブロック共重合体40～10重量部からなるベース樹脂 [ただし、(A) + (B) =100重量部] に対し、(C) 粘着付与剤である芳香族変性テルペン樹脂30～60重量部を必須成分として含有してなるホットメルト型接着フィルムに、熱可塑性樹脂フィルムを積層してなるタブリード封止用積層シーラントフィルム。</p>

木質材料用接着剤公開特許の概要

2014-196411	湿気硬化型ポリウレタンホットメルト樹脂組成物及び化粧造作部材	DIC株式会社	1,6-ヘキサンジオール、テレフタル酸及び/又はイソフタル酸、並びに脂肪族ジカルボン酸を反応させて得られる芳香族ポリエステルポリオール(A-1)、脂肪族結晶性ポリエステルポリオール(A-2)、ポリエーテルポリオール(A-3)及びアクリルポリオール(A-4)を含有するポリオール(A)と、ポリイソシアネート(B)とを反応させて得られるイソシアネート基を有するウレタンプレポリマーを含有することを特徴とする湿気硬化型ポリウレタンホットメルト接着剤。
2014-196320	ホスホン酸オリゴマーおよびこれを含む組成物	エフアールエックスポリマーズ、インク。	複数のホスホン酸オリゴマーを有する組成物であって、前記複数のホスホン酸オリゴマーが当該複数のホスホン酸オリゴマーの重量で約2%~約10%のリン含有量を有し、且つ前記複数のホスホン酸オリゴマーの約80%~100%が2若しくはそれ以上のジヒドロキシ化合物由来のヒドロキシル末端基を有する組成物。
2014-194036	低粘性の接着性ポリマー水性分散体	パイエル・マテリアルサイエンス・アクチェンゲゼルシャフト	50mPas未満の粘度および2時間を越えるpH安定性を有し、せん断応力がせん断速度にほぼ比例することを特徴とする、40重量%以下のポリクロロブレン濃度および50ppm未満の残留モノマー含有量を有するポリマー水性分散体。
2014-159158	粘着壁紙を製造するための発泡前の積層体の製造方法及び粘着壁紙の製造方法	大日本印刷株式会社	基材の一方の面に発泡樹脂層を有し、他方の面に粘着層を有する粘着壁紙を製造するための発泡前の積層体の製造方法であって、(1)前記基材の一方の面に、少なくとも、ポリエチレン及びエチレン- α オレフィン共重合体を含有する発泡剤含有樹脂層を形成する工程1、(2)少なくとも前記発泡剤含有樹脂層を架橋処理する工程2を順に有し、且つ、(3)前記基材のJAPAN TAPPI紙パルプ試験方法No.1:2000 A法により測定した値が20以上である、ことを特徴とする発泡前の積層体の製造方法。
2014-156590	ホットメルト接着剤	積水フーラー株式会社	メルトインデックスが950g/10分以上であるエチレン- α オレフィン共重合体100重量部、粘着付与樹脂90~150重量部、及び融点が70~90℃であるワックス50~100重量部を含むことを特徴とするホットメルト接着剤。

2014-156575	樹脂類の耐火性炭化層を形成させる方法	上坂 広喜	発泡ポリウレタン材の500℃～600℃温度域での難燃性の付与するために四ホウ酸ナトリウム、ケイ素化合物、難燃化処理された木粉、木炭粉体、黒鉛、難燃化処理された竹粉、竹炭粉体、無機発泡体等を1種類又は数種類を重量比で10%～40%を混練分散させる方法。
2014-152212	フロア用水性接着剤	アイカ工業株式会社	アセトアセチル化ポリビニルアルコールを保護コロイドとした酢酸ビニル樹脂系樹脂エマルジョンと、水酸化アルミニウムと、顔料と、を必須成分とし、前記水酸化アルミニウム及び前記顔料の含有割合が、前記酢酸ビニル樹脂系樹脂エマルジョンの樹脂分100重量部に対して、それぞれ10～…
2014-105331	接着剤組成物	オオムラ コンサルティング ゲーエム ベーハー	以下の主成分：a) 加水分解性タンニンおよびb) (ポリー) リシン、(ポリー) -DL-オルニチン、ε-ポリーオルニチン、(ポリー) アルギニン、(ポリー) グルタミン、(ポリー) アスパラギン、(ポリー) ヒスチジン、(ポリー) プロリン、プトレシン、スペルミジン、スペルミン、カダベリン、アグマチン、シトルリンおよびそれらの混合物からなる群から選択される少なくとも1種のカチオン性ポリマーを少なくとも含む接着剤組成物。
2014-098155	剥離可能な感圧接着剤ラベル用の接着剤組成物	ボスティク エス. アー.	下記の(a)～(c)を含むホットメルト感圧接着剤(HMP SA)組成物：(a) 20～90重量%の一種または複数のSBS (スチレン/ブタジエン/スチレン) 型トリブロックコポリマーから成るスチレンブロックコポリマーと、10～80重量%の一種または複数のSB (スチレン/ブタジエン) ジブロックコポリマーとの混合物：25～50重量% (ただし、この混合物中のスチレン単位の全含有率は15～40重量%)、(b) 軟化温度が80～150℃である一種または複数の相溶性粘着付与樹脂：45～75重量%、(c) 炭化水素鎖が10～22の炭素原子を有する、酸の形またはアルカリ金属またはアルカリ土類金属の塩の形をした、一種または複数の脂肪酸：0.5～5.5重量%。

<p>2014-091802</p>	<p>樹脂組成物及びこれを含むホットメルト接着剤</p>	<p>東ソー株式会社</p>	<p>エチレン残基単位75.4～98.3モル%、酢酸ビニル残基単位0.3～19.6モル%、ビニルアルコール残基単位0～24.2モル%及び下記一般式(1)で示されるアクリロイル基を有する残基単位0.1～20.0モル%を含み、JIS K6924-1に準拠し測定したMFRが5～40000g/10分であるアクリロイル基含有エチレン-酢酸ビニル共重合体ケン化物(A)、ラジカル重合型光開始剤(B)並びに粘着付与剤(C)を含むことを特徴とする樹脂組成物。【化1】000004</p> <p>(ここで、R1は水素またはメチル基を示し、R2は炭素数2以上の炭化水素基を示す。)</p> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: right;">(1)</p> </div>
<p>2014-070079</p>	<p>オルガノポリシロキサン組成物</p>	<p>信越化学工業株式会社</p>	<p>(A) 分子鎖両末端に水酸基及び/又は加水分解性基を有し、25℃における粘度20～1,000,000mPa・sを有するジオルガノポリシロキサン:100質量部、(B) ケイ素原子に結合した加水分解性基を分子中に3個以上有する、シラン化合物及び/又はシロキサン(但し、該(B)成分は前記(A)成分とは異なる):0.1～40質量部、(C) カルボン酸のチタン塩:0.001～20質量部、及び(D) カルボン酸:0.001～20質量部を含有するオルガノポリシロキサン組成物。</p>
<p>2014-065914</p>	<p>エポキシ樹脂吸収ポリマー粒子</p>	<p>ロームアンドハースカンパニー</p>	<p>少なくとも2つのオキシラン基を有する熱硬化性化合物を吸収した熱可塑性ポリマー粒子の安定な水性分散物を含む組成物であって、前記ポリマー粒子が凝集に対してラテックスを安定化するのに十分な濃度の抗凝集性官能基を有することにより特徴付けられ、前記熱硬化性化合物が、ノボラック樹脂、ジー、トリーもしくはテトラグリシジルエーテル、またはジー、トリーもしくはテトラグリシジルエステルから選択され、前記抗凝集性官能基が、アミド基、ア</p>

			セトアセトキシ基、共役塩基を形成するようにpH調節される強プロトン酸、またはこれらの組み合わせから選択され、および、当該組成物が硬化剤を実質的に含まない、組成物。
2014-062206	2-シアノアクリレート接着剤組成物	田岡化学工業株式会社	<p>下記式(1)【化1】000008(式中R1、R2、R3、R4は水素原子、炭素数1~4の低級アルキル基、直接結合する炭素数3~6の脂肪族環状構造を表し、それぞれが同一であっても異なっても良い。)で示される環状エステル類化合物、速硬化添加剤を含有することを特徴とする2-シアノアクリレート系接着剤組成物。</p>  <p style="text-align: right;">(1)</p>
2014-062199	ホットメルト型接着フィルムおよび成型体	株式会社カネカ	(A)(a) エポキシ基含有ビニル単量体および(b) 芳香族ビニル単量体で変性された、変性エチレン-αオレフィン共重合体60~90重量部および(B) スチレン共役ジエン系ブロック共重合体40~10重量部からなるベース樹脂〔ただし、(A)+(B)=100重量部〕に対し、(C) テルペン樹脂、芳香族変性テルペン樹脂、脂環族系石油樹脂のいずれかから選れた粘着付与剤30~60重量部を必須成分として含有してなるホットメルト型接着フィルム。
2014-057929	接着剤塗布装置	株式会社オリエント	塗布ローラと補助ローラとを平行に近接させて配置し、この両ローラが成す谷部に形成される貯留部に接着剤を貯留させ、前記塗布ローラに接触するように送られてくる板材の片面に、前記塗布ローラの回転により前記接着剤を塗布する接着剤塗布装置において、前記貯留部の両端部に接着剤をせき止める中空の閉止材を配置して、両閉止材の互いの対向面に透孔を設け、両閉止材にそれぞれ回収管の先端を接続すると共に、両回収管の後端を一本の供給管の後端に接続し、該供給管のポンプを設けると共に、供給管の先端にフィルターを内蔵した供給部を設けて、前記ポンプに

木質材料用接着剤公開特許の概要

			より前記貯留部の接着剤を前記両閉止材の透孔から前記回収管を介して供給管に吸い込み、前記フィルターで接着剤中の木屑を除去して前記供給部から接着剤を前記貯留部に戻すことを特徴とする接着剤塗布装置。
2014-051578	木材用接着剤組成物	光洋産業株式会社	ポリビニルアルコールを主剤として含む木材用接着剤組成物において、前記主剤以外にイソシアネート化合物と一価の無機金属塩化合物を更に含み、前記無機金属塩化合物が金属ハロゲン化物、無機硫酸塩、ケイ酸塩、炭酸塩、無機リン酸塩又は硝酸塩であり、前記無機金属塩化合物が金属ハロゲン化物であるとき、前記主剤100質量部に対して2.5～30.0質量部含み、前記無機金属塩化合物が無機硫酸塩であるとき、前記主剤100質量部に対して0.1～5.0質量部含み、前記無機金属塩化合物がケイ酸塩であるとき、前記主剤100質量部に対して2.5～30.0質量部含み、前記無機金属塩化合物が炭酸塩であるとき、前記主剤100質量部に対して0.5～7.5質量部含み、前記無機金属塩化合物が無機リン酸塩であるとき、前記主剤100質量部に対して1.0～15.0質量部含み、前記無機金属塩化合物が硝酸塩であるとき、前記主剤100質量部に対して2.5～30.0質量部含むことを特徴とする木材用接着剤組成物。
2014-051568	接着用組成物及びボード	パナソニック株式会社	多価カルボン酸と糖類を含有し、加熱・加圧により硬化される接着用組成物であって、前記糖類がフルクトースを50質量%以上含有することで、220℃で20分硬化させた時の沸騰水不溶化率（沸騰水中に4時間浸漬した場合の不溶化率）を50質量%以上にしたことを特徴とする接着用組成物。
2014-037315	接着テープ用リール及びテープ	日立化成株式会社	接着テープを巻き付け可能な巻芯と、前記巻芯の両端部に互いに対向して設けられた一对の側板と、を備え、前記一对の側板の内側面には、当該内側面から窪む窪みによる模様形成されている接着テープ用リール。
2014-034608	水分散性接着剤組成物及びこれを用いた積層材の製造方法	光洋産業株式会社	分子内に少なくとも2つのイソシアネート基を有する化合物及び一般式（A）で表される構造を有するポリアルキレングリコール系重合体を含む混合物と、充填剤と、水とを含み、前記ポリアルキレングリコール系重合体の割合が前記イソシアネート基を有する化合物100質量部に対して3～20質量部であり、前記充填剤の割合が前記混合物100質量部

			<p>に対して100～400質量部であり、前記水の割合が前記混合物100質量部に対して20～200質量部である木質系材料の接着に用いられる水分散性接着剤組成物。</p> <p>$R1-(CH_2-CH(R_2)-O)_n-R_3$ (A)</p> <p>(式中、R1はヒドロキシル基、メトキシ基、エトキシ基、ブトキシ基又はフェノキシ基を示し、R2は水素原子又はメチル基を示し、R3は水素原子又は炭素数1～4のアルキル基を示し、nは$7 \leq n \leq 20$の整数を示す。)</p>
2014-028914	ホットメルト接着剤	三洋化成工業株式会社	<p>ポリオレフィン (A) および不飽和 (ポリ) カルボン酸 (無水物) (B) を構成単位とし、50～250mgKOH/gの酸価を有する共重合体 (X) を含有してなるホットメルト接着剤 (H)。</p>
2014-025047	接着性樹脂組成物及び易剥離性フィルム	東ソー株式会社	<p>次の (A) ～ (E) の成分を含んでなる接着性樹脂組成物。</p> <p>(A) エチレン残基単位93～97重量%、酢酸ビニル残基単位3～7重量%からなり、JIS K6924-1で測定したメルトマスフローレイトが8～30g/10分であるエチレン-酢酸ビニル共重合体 39～84.9重量%、(B) エチレン残基単位80～90重量%、酢酸ビニル残基単位10～20重量%からなるエチレン-酢酸ビニル共重合体 5～20重量%、(C) 低密度ポリエチレン 5～20重量%、(D) 粘着付与剤樹脂 5～20重量%、及び (E) 帯電防止剤 (E) 0.1～1重量%。</p>
2014-024903	高強度焼結性粘接着剤	日東電工株式会社	<p>基材層と、該基材層の両側に備えられた粘接着剤層を含み、該粘接着剤層はいずれも、焼結前は粘着性を有し、焼結後は粘着性を有する、高強度焼結性粘接着剤。</p>
2014-019029	オイルパーム薄板の接合組成物及びその接合方法	マイウッド・ソー株式会社	<p>所定長のオイルパームの幹をその周方向に回転させながらロータリーレースで外周から所定の厚みに剥いて薄板を形成し、前記所定の厚みで剥いた前記薄板を乾燥させて、所定枚数積層し、前記薄板の温度を上昇させ、かつ、前記積層された前記薄板を前記薄板の面に対して直角方向の圧縮力を加えて圧縮し、積層合板として接合するオイルパーム薄板の接合組成物において、前記薄板を一体に接合する前記接合組成物は、所定の厚みに剥いた前記薄板の面を接着機能を有する接合面とし、前記複数枚の薄板の温度及び圧縮力の制御によって前記複数枚の薄板を前記オイルパームの幹自体が含有する樹脂成分及び糖成分としたことを特徴</p>

木質材料用接着剤公開特許の概要

			とするオイルパーム薄板の接合組成物。
2014-009537	現場発泡プラスチックの自己接着力による木造建築物壁構造の耐湿、耐震強化と外壁脱落被害軽減および施工方法	有限会社相良工業所	木造建築の壁構造において、外部に構造用合板（１）を有し、該構造用合板（１）の外側に透湿防水シート（２）を密着させ、透湿防水シート（２）の外側にラス網（３）を配し、構造用合板（１）の厚みよりも長い足を持つステンレス製タッカー針（４）で外側からラス網（３）を止め、透湿防水シート（２）と構造用合板（１）を貫通したステンレス製タッカー針（４）の先端を内側方向に突出させ、前記ラス網（３）の上から前記透湿防水シート（２）の外側にラスモルタル材（５）の層を形成し、該ラスモルタル材（５）の外側に防水性のある外装仕上げ材（６）の層を形成し、ステンレス製タッカー針（４）の先端が突出した前記構造用合板（１）の内側に透湿抵抗の大きな吹き付け現場発泡プラスチック（７）の層を形成し、室内側柱表面にラスボードを貼れるように柱と間柱に貫の大きさの欠き込みを入れ、その欠き込みに貫（８）をラスボード下地として釘打ちし、貫（８）と柱と間柱の表面に発泡プラスチックを吹き込むための穴をあけた穴あきラスボード（９）を配置し該ラスボードと前記吹き付け現場発泡プラスチック（７）の間に前記穴あきラスボード（９）に設けられた穴から透湿抵抗が大きな発泡プラスチックを吹き込み充填して穴あきラスボード（９）と吹き付け現場発泡プラスチック（７）の両者を密着接合した現場発泡プラスチック（吹き込み）（１０）の層を形成し、前記穴あきラスボード（９）の室内側表面に石膏プラスター（１１）の層を形成し、該石膏プラスター（１１）の表面に漆喰や珪藻土などの調湿性を有した内装仕上げ…
2014-009289	湿気硬化型反応性ホットメルト接着剤組成物	日立化成ポリマー株式会社	イソシアネート基を有するウレタンプレポリマー（Ａ）と、水酸化アルミニウム（Ｂ）と、ヒュームドシリカ（Ｃ）とを含む湿気硬化型反応性ホットメルト接着剤組成物であって、ヒュームドシリカ（Ｃ）の含有量が0.2～1質量%である、湿気硬化型反応性ホットメルト接着剤組成物。
2014-009256	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	（Ａ）エチレン系共重合体、（Ｂ）ポリエステルポリオールおよび（Ｃ）ワックスを有し、（Ｃ）ワックスは（Ｃ１）フィッシュャートロプシュワックスと（Ｃ２）石油ワックスの双方を

			含む、ホットメルト接着剤。
2014-009255	ホットメルト接着剤	ヘンケルジャパン株式会社	(A) エチレン/炭素数3~20のオレフィン共重合体および(B) ポリエステルポリオールを含む、ホットメルト接着剤。
2014-008774	鉄粘着テープ及びシート	佐藤 隆雄	薄い鉄板の上面に接着剤を設け、その接着剤の面に化粧紙を貼り付け、そして鉄板の下の面に粘着剤を設けたことを特徴とする鉄粘着テープ及びシート。